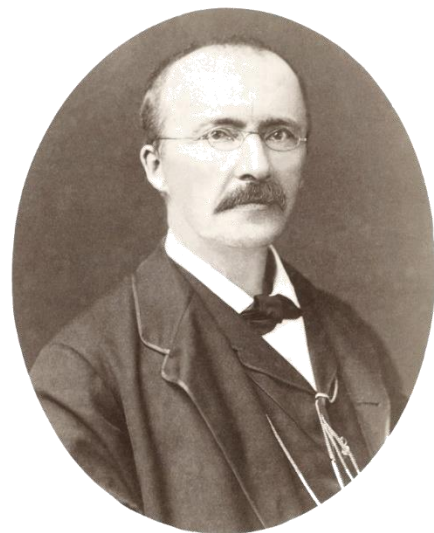


この学校にわたしたち

2022. 04. 23 N04

読書に挑戦しよう！

ギリシャの詩人ホメロスの『オデュッセイア』に詠われた古代都市トロイの遺跡が考古学者のハインリヒ＝シュリーマンという人によって発掘されたのは1873年。彼は当時の学者たちがまともにとりあげなかった伝説の都市を信念と努力によって発掘という大事業を成し遂げたのです。彼はドイツ北部の貧しい家に生まれたそうです。働きながら学ぶという生活の中で13種類という言語を習得するとともに考古学の道にすすんでいったと言われています。彼の心の中で、輝き続けていたもの、そして考古学の道に引き込ませたもの。それは子どもの頃に読んだ一冊の本であったという話は有名であります。幼いシュリーマンが父からの贈り物『子どものための世界歴史』という本を読みながら、伝説の都市トロイを頭に浮かべ「トロイを見てみたい。僕はこの都市を発掘する。」と心に決め、ここから生涯をかけた大事業は始まったと言われています。この時、彼は7歳。小学校1年生にあたります。これを考えると「まだまだ小学生だから…」ということとは関係ないことが分かります。1冊の本が、人の生涯に影響することがあります。言葉は一見、無力のようですが、実ははかりしれない力を秘めているのです。読む人の想像力に働きかけて、心の深層にまで影響を与えるのです。子どもたちは朝、1限目が始まる前、教室で静かに読書をしています。毎日毎日の積み重ねの中でいつか子どもたちの心に残る良書と出会ってほしいと願っています。



春の遠足について



先日、配布しました「春の遠足」について、当初、津市公用バス3台にて実施する予定でありましたが、津市教育委員会より、バスの運転手1名の確保が難しくなったとの連絡を受けました。そのため、公用バス2台に加え、津市公用車1台を校長が運転し、往路を5年生児童6名、復路を6年生7名に乗車することとなりました。安全については十分注意しますので、5・6年児童及び保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解を宜しく願います。なお、緊急車両につきましては、本校 長島 純子教頭が別途同行させていただきます。日程等につきましては変更ございません。遠足の様子につきましては夕刻以降、HPで掲載しますのでよろしかったらご確認ください。